

地域との連携強化に向けて

～ 県立高校としての貢献を考える ～

秦野高校 校長 神戸秀巳

【定期的な情報発信】



秦野高校では、全校生徒・保護者の他、地域の皆様を主な対象として、年に3回（6月、12月、3月）『秦高だより』（A4判両面刷り）を作成しています。

秦野高校が立地する秦野市大根地区自治会連合会には、23の単位自治会があり、合計では組数が678、世帯数は6,941〔平成27年4月時点〕になります。

毎回、自治会連合会役員及び各組長様のご協力のもと、組内での回覧をいただいています。そのおかげで、地域の皆様から『楽しみに見えていますよ』と声をかけていただく他に、具体的な内容について意見・質問・感謝が寄せられます。

生徒に対しても、『ご苦労さま』『あなたたちがいて助かるわ』との声をかけていただくことが多く、生徒のやりがいにつながっています。大変ありがたいことです。

【秦野市との協働（一例）】 ※国際交流活動の推進



今秋の宿泊場所を市長自ら案内



昨年オーストラリア訪問後にお礼と報告

秦野高校では3年前にオーストラリアのカジョリーナシニアカレッジ（以下、CSC）とスカイプ（インターネット電話）を通じたお付き合いを始めましたが、一昨年の秦野訪問、昨年のオーストラリア訪問と順調に交流が進み、今秋には再度の秦野訪問から姉妹校協定の締結を予定しています。

昨年、秦野市に交流の話をしたところ、市民交流事業に認めていただき、生徒が滞在する各ホームステイ先に市長の手紙と秦野のおみやげが届けられました。また、訪問前と訪問後の2回、市役所に古谷義幸市長をお訪ねし、生徒は激励の声をかけていただきました。

今年の春には、C S Cの皆様と秦野高校の関係者の宿泊用に秦野市菩提にある「表丹沢野外活動センター」をご紹介いただき、市長自ら宿泊場所の案内を務めてくださいました。今後は、国際交流に関する秦野市との関わりをさらに進め、交流先の拡大も視野に入れたと考えています。

【防災活動における協力体制】



秦野市総合防災訓練にボランティア参加
「防災フォーラム」での発表

「みんなで考える防災」ワークショップ



左上の写真は平成 26 年 8 月末に秦野市と自治会連合会が主催して実施された「秦野市総合防災訓練」に、生徒 28 名と職員 6 名がボランティアとして参加したときのものです。秦野市と大根自治会連合会内の 23 単位自治会の皆様に、2つの小学校、中学校、秦野高校、そして東海大学が協力し、自治会から地域の皆様への熱心な呼びかけが功を奏し、参加者数が 2,326 名となる大きな盛り上がりを見せました。

この訓練には、陸上自衛隊も加わり、さらには秦野市と防災協定を結んでいる他県の数都市からの参加もありました。

左横の写真ですが、秦野市と自治会連合会、東海大学が主催して平成 27 年 6 月に実施した「『防災フォーラム』市民で考える防災・減災」において、本校生徒が発表したときのものです。AED や災害図上訓練（D I G）に触れた後、自助と共助の話をし、地域とのつながりの重要性を述べた後に、『これからもっと地域貢献をしていきたい、自分たちにできることはないのかを考えていきたいと思っています。』と結んでいます。

右上の写真は平成 28 年 6 月に自治会連合会が主催して実施した「みんなで考える防災」でのワークショップの場面です。生徒と職員それぞれ複数に参加しましたが、これまでの取組みの成果により、地域住民の参加者が 130 名と飛躍的に増え、いくつかの会場に分かれて行いました。高校生や大学生の参加が地域の皆様に役に立っていることをその和やかな表情からも実感でき、大変嬉しく思います。

10月1日（土）には、「みんなで考える防災」の続編として、東海大学を会場として、昨年にかけて「第2回防災フォーラム」を行います。参加者数は500名を予定しており、秦野高校にも7月に実施した「東日本大震災 被災地交流ツアー」報告の依頼が来ており、参加生徒たちが画像を紹介しながら発表を行います。

【地域の清掃活動】



日頃お世話になっている地域への恩返しの意味で、秦野高校では年間計画に位置付けてクラス単位での清掃活動を行っています。別に、いくつかの部活動では、定期的に通学路の清掃を行っています。秦野高校の教育の柱の1つである「凡事徹底」（あたりまえのことがあたりまえにできる人間を育てる）として、「身だしなみ」「あいさつ」「清掃」に力を入れています。

昨年から自治会連合会と話を進めてきた「地域の皆様と一緒に清掃活動を行いたい」が平成28年6月によりやく実現しました。参加者の安全確保の見通しがつき、ゴーサインとなりました。自治会連合会の皆様の他に、婦人会、秦野市役所、平塚土木事務所、交通安全協会の皆様など100名ほどの方々で、東海大学前から秦野高校方面へ、約2時間広い道路の両側の草取りをしながら、進みました。

地域の皆様に大変喜んでいただき、生徒たちも地域の皆様から声をかけていただいて、モチベーションアップにつながりました。作業をする際の安全確保の見込みがたち、次回はもっと多くの生徒たちに声かけをして実施したいと思います。

【その他の活動】

秦野高校では、地域のイベントを「生徒が地域と関わる貴重な機会であり、成長の場である」と捉え、積極的に参加させていただいております。また、地域の皆様に演技や演奏等を見ていただくことが日々の活動の励みとなっております。今後ともこのような機会をご提供いただければ幸いです。

（平成27年度「秦高だより」より）

〔秦野高校を会場に実施〕

○「地域公開講座」（1月） 6講座



例えば

- ・『身近な化学』
本校教諭&化学部生徒
- ・『オーストラリアの生活と自然』
本校教諭
- ・『弦楽器にふれてみよう』
本校教諭&弦楽合奏部生徒

〔地域からの依頼により地域で実施〕 ※数が多いため、一部のみ紹介

様々な部活動が出演協力またはボランティア協力

- 秦野丹沢まつり（4月）
- 秦野市広畑「ふれあいのつどい」（11月）
- 秦野たばこ祭り（9月）
- 広畑小学校「クリスマスコンサート」（12月）
- 各地区納涼祭り（8月）
- 広畑小学校「非行防犯教室」（平成27年7月）
- 近隣の幼稚園・保育園・事業所等でのボランティア活動 など

